

令和２年度 那覇市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

NO	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	うち交付金(円)	基本方針を支える6つの柱	事業実績	効果、検証、課題等	担当課
1	那覇市緊急経営相談窓口事業等	市内業者と相談窓口をつなぐコンシェルジュ的機能を有した緊急相談窓口の開設及び国の「経営安定化関連保証」等の利用を希望する市内中小企業者の融資対象者の認定業務を行う職員(会計年度任用)を増員することにより市内業者の経営の安定を図る。	H32.4.9	R3.3.31	12,714,000	12,714,000	企業活動継続に向けた支援	新規窓口の相談件数 377件 認定証発行件数 4,046件	専門家による相談窓口であったことから、社会情勢に応じた相談を受け付けることができた。 また、認定証発行業務に従事する職員の増員により発行を迅速化でき、資金繰り支援につながった。	商工農水課
2	那覇市頑張る事業者応援事業	事業活動維持に係る国・県の経済支援と協商した那覇市の臨時的な支援とする補助金。	R2.5.11	R3.2.26	284,435,000	284,435,000	企業活動継続に向けた支援	助成金給付件数 2622件 助成金給付総額 284,435千円	融資を受けた一定数の市内事業者に対し、応援給付ができたものと評価する。想定件数を下回ったことから、周知方法等について課題があると認識している。	商工農水課
3	那覇市商店街新型コロナウイルス感染症対策支援事業	コロナウイルス感染により影響を受ける商店街への支援。	R2.4.23	R3.3.31	15,495,000	15,495,000	企業活動継続に向けた支援	マスク・アルコール等購入 支援団体数 21団体 マスク購入数 4,900枚 消毒液購入数 808個 その他、各種支援制度相談事業等 支援団体数 5団体 内 各種相談業務 2団体 イベント等 3団体	当時、高価で入手困難だったマスクや消毒用アルコール等の購入等に対し、いち早く支援を行ったことで商店街等の感染防止対策等、安全安心につながった。また、各種支援制度相談事業等も補助対象としたことで、更なる支援につなげることができた。	なはまち振興課
4	市内宿泊・飲食等クーポン事業	市民を対象としたクーポンを発行し、市内の消費促進を図る。	R2.7.10	R2.10.31	277,550,000	277,550,000	経済の底上げ対策の推進	域内での消費循環を図るため、那覇市民を対象に市内宿泊施設、飲食店及び土産店等で利用可能なクーポン（宿泊5,000円分＋飲食1,000円分＋土産品1,000円分）を配布した。 【実績】 ・宿泊181,378千円（執行率90.6％） ・飲食 34,080千円（執行率85.2％） ・土産 31,753千円（執行率79.3％）	事業終了を待たず予約上限に達し、事業者からも高い評価を受け、再度同様の事業を求める声も寄せられたことから、コロナ禍における市内での消費促進に寄与できたものと考ええる。	観光課
5	認可外保育施設登園自粛対応支援事業	要請に応じて認可外保育施設への登園自粛をした保護者に対し、その保育料を減免した施設を支援。	R2.6.29	H33.3.31	9,765,000	9,765,000	感染拡大防止策の推進	認可外保育施設35園に対し、9,765,000円の補助を行った。	登園自粛中の保護者に対する保育料減免分の補助を行うことにより自粛の推進を図り、感染拡大を抑止した。また、各認可外保育施設の経済的負担を軽減することができた。	こどもみらい課
6	登園自粛に伴う給食費減免補助事業	登園自粛を実施した保護者へ給食費の返還を行った施設に対し、その額分を補助。特定教育・保育施設。	R2.6.29	H33.3.31	37,197,000	37,197,000	感染拡大防止策の推進	令和2年4～5月及び8月、市より全面的な登園自粛を要請し、ほぼ全施設を対象に37,197,000円の補助を実施した。	登園自粛中の保護者に対する給食費減免分の補助を行うことにより自粛の推進を図り、感染拡大を抑止した。また、各施設・事業所の経済的負担を軽減することができた。	こどもみらい課
7	新型コロナウイルス感染症対応市民活動力アップ相談事業	市民活動団体等を支援するため各種支援制度の案内や企画に関する相談事業を委託。	R2.6.5	R3.3.31	5,721,000	5,721,000	日常生活のすみやかな回復	・グループヒアリング及び専門相談数 36件 ・登録専門相談員配置数 11名、4団体 ・ニーズ調査（NPO158件、自治会112件） ・「コロナ禍におけるNPO・市民活動団体の活動紹介冊子」発行50部 ・「なは市民活動応援サイト」開設	コロナ禍での市民活動団体の維持や活動を支援することができた。資金調達や子どもの居場所運営、オンライン手法等の様々な相談に応じ、サイトでQ&Aとして発信することにより公益性を高めることができた。多様な主体による協働により社会課題に取り組む環境づくりが課題である。	まちづくり協働推進課
8	新型コロナウイルス感染症対応市民活動チャレンジ助成事業	困難に直面する市民や団体に対しての支援に取り組む非営利活動を支援するため、チャレンジ的、モデル的な活動に助成金を交付。	R2.6.10	R3.3.31	4,516,000	4,516,000	日常生活のすみやかな回復	助成金交付決定団体12団体 助成金交付総額7,331千円（No.34と合算）	コロナの影響で深刻化した課題に対して、継続して市民活動を行うことへの支援ができた。また、コロナ禍で生まれた新たな活動（フードドライブ等）が地域社会へ広がる波及効果があった。	まちづくり協働推進課
9	那覇市ひとり親世帯・子育て支援臨時給付金	ひとり親世帯の負担を軽減するため、児童扶養手当支給額に上乗せし支給する。児童1人あたり10,000円支給。	R2.5.15	H32.11.10	73,164,000	73,164,000	生活困窮者の支援	対象世帯に対象児童1人あたり10,000円の臨時給付金を支給した。 対象世帯：4,425世帯 対象児童：7,176人	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている低所得のひとり親世帯に対して、支援を実施することができた。	子育て応援課
10	児童生徒の学びの保障のための事業	各中学校で勤務しているパートタイム年度任用職員(教諭)の時間外勤務手当相当報酬。	H32.10.1	R3.3.31	943,500	943,500	日常生活のすみやかな回復	市立中学校17校 補習1時間を週1～2回実施	臨時休業に伴う学習の遅れが生じないよう学びの保障ができた。	学校教育課
11	リモートワーク導入事業	サテライト勤務または在宅勤務によるリスク分散を図るための環境を整備	H32.12.28	H33.3.31	1,307,000	1,307,000	新しい生活様式の推進	事業者選定の上契約を締結し、令和3年1月より運用開始。 構築費：515千円 使用料：792千円（令和3年1月～3月分）	リモートワークシステムを導入することにより、出先等での入力業務や新たな働き方の創出、また、コロナ禍における感染症対策として、サテライト勤務または在宅勤務によるリスク分散を図るための環境を整備することができた。	情報政策課
12	キャッシュレス決済導入事業	各種証明書売売機のキャッシュレス対応券売機の導入（ハイサイ市民課3台、市民税課1台、首里支所1台、真和志支所1台、小禄支所1台）	H32.12.21	H33.2.20	12,100,000	12,100,000	新しい生活様式の推進	環境整備支援施設数 5施設 機器整備支援件数 8件 キャッシュレスでの決済総額 964千円	キャッシュレス決済機能付券売機を導入することにより、証明書等発行窓口（ハイサイ市民課、市民税課、3支所）において、市民がキャッシュレス決済を利用できるようになった。	情報政策課
13	那覇市観光事業者（観光交通・マリンレジャー・簡易宿所等）応援事業	貸切観光バスやレンタカー等の交通インフラ事業者、マリンレジャー事業者、簡易宿所及び民泊事業者に対し、感染防止対策の取り組み等に奨励金を給付。	H32.10.22	H32.12.28	9,903,000	9,903,000	企業活動継続に向けた支援	1事業者5万円の奨励金を給付した。 【給付件数】 [貸切バス] 3件、[レンタカー] 38件、[マリンレジャー] 84件、[簡易宿所・民泊] 71件	コロナ禍の影響により売り上げが減少している観光事業者に対し、奨励金を給付することで事業継続の下支えを図ることができた。	観光課

14	那覇市文化・エンターテインメント施設 継続支援金事業	無観客配信等の新たな活動に必要な経費を支援。 市内ライブハウス、貸しホール、劇場等。	R2.11.13	R3.3.31	3,460,000	3,460,000	新しい生活様 式の推進	助成金給付件数 17件 3,460,278円	インターネット配信機器導入に要す る費用等を補助することにより、新 たな収益モデルへの転換に寄与するこ とができた。	商工農水課
15	那覇市伝統工芸産業販路拡大等支援事業	伝統工芸産業の販路拡大に向けたネットを利用したＥＣ販売 が行えるようにＥＣサイト制作補助金。	R2.12.10	R3.3.31	3,000,000	3,000,000	企業活動継続 に向けた支援	伝統工芸品をインターネット販売できる ようその環境構築するための費用を支援 した。	実店舗に来店せずにインターネット で手軽に購入することが可能とな り、販路拡大につながった。	商工農水課
16	ぶんかテンプス館ネット配信機器整備事 業	テンプス館を利用するミュージシャン、演者等にネット配信環 境を提供。（ネット配信機器等の整備費用）	R2.10.20	R3.3.31	1,518,000	1,518,000	新しい生活様 式の推進	ライブ配信機器の納入数：20機材 費用総額 1,518千円	withコロナ、アフターコロナ時代 における文化芸術団体において、新た な発表機会の創出や収益確保が期待 される。	商工農水課
17	那覇市テレワーク推進施設整備事業	ホテルのロビーや中心商店街施設等を改修しテレワーク施設の 整備を行う事業者に対し補助。	R2.10.6	R3.3.31	13,941,000	13,941,000	新しい生活様 式の推進	補助件数：4件 費用総額：13,941千円	補助により、市内テレワーク施設整 備の促進及び市内事業者の施設の有 効活用に寄与したと評価する。	商工農水課
18	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を 講じた文化芸術活動継続支援事業	那覇市ぶんかテンプス館を利用する文化芸術団体等の利用料金 の軽減。(市内文化芸術団体等)	R2.11.18	R3.3.31	1,648,000	1,648,000	日常生活のす みやかな回復	指定管理者への給付額：1,648,532円 減免内訳：施設利用料金659,692円、付 属設備利用料金988,840円 減免件数：34件	文化芸術団体等の施設利用料減免 （５割）を行うことにより、文化芸 術団体の継続に寄与するとともに、 公演機会の確保が図られた。	商工農水課
19	保健所感染防止対策事業	サーモグラフィーカメラ、iPad、電話機、アクリル板、パー テーション、非接触型体温計、サージカルマスク等の購入。	H32.10.1	R3.3.31	1,829,000	1,829,000	感染拡大防止 策の推進	保健所内の新型コロナウイルス感染防止 対策のため、サーモグラフィーカメラな どを購入。	保健所へ訪れる市民や内部職員の間 感染防止を図ることで安心して業務遂行 ができた。	保健総務課
20	感染症予防事業費	感染症の協力医療機関へのマスク、ガウンの配布等。	H32.10.1	R3.3.31	15,694,000	15,694,000	感染拡大防止 策の推進	市内4協力医療機関へ感染防護具を配布。 その他、保健所体制強化のため外部看護 師の投入や電話機の増設等を実施。 サージカルマスク40,000枚、フェイス シールド1,800枚、個人防護具フルセット 150枚、アイソレーションガウン1,000 枚、N95マスク30,000枚、全身防護具 1,000枚、ニトリル手袋300,000枚。 報償費350,000円、業務委託料954,800 円。	医療機関における感染防護具の確保 が厳しくなっていた時期でもあり、 各医療機関からはよい評価をいただ いた。医療機関の感染対策に寄与す ることができた。外部人材投入と施 設整備で保健所機能も強化できた。	保健総務課
21	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を 講じた文化芸術活動継続支援事業	那覇市パレット市民劇場を利用する文化芸術団体等の利用料金 の軽減。(市内文化芸術団体等)	H32.10.22	H33.3.31	5,482,000	5,482,000	日常生活のす みやかな回復	支援件数：79件 減免額：5,482,661円	感染症拡大防止の為、客席定員数の 制限があった中で、文化芸術活動を パレット市民劇場で行う団体・個人 に対し、費用面での負担を軽減し、 活動を支援することができた。	文化振興課
22	消防用通信資器材整備事業	コロナ感染症対策を踏まえた避難所運営及び消防職員、消防 団員、本庁職員等の連携強化を目的にIP無線機を導入。	H32.9.28	H33.3.31	2,426,000	2,426,000	感染拡大防止 策の推進	避難所の分散化に対応するため、ＩＰ無 線機10機、デジタル簡易無線機20機を購 入した。	不発弾処理に伴う警備等で活用し、 ３密を徹底した避難所運営に大きく 寄与した。	警防課
23	救急救助事業	救急隊の感染症リスクを軽減するとともに、救急搬送される傷 病者の二次感染等を防止するため防護服の購入。	R2.5.7	H32.12.10	16,830,000	16,830,000	感染拡大防止 策の推進	救急隊の感染リスクの軽減及び傷病者の 二次感染防止を目的に購入した。 感染防護衣（レベルC防護衣）5,000着	感染防護衣を着用し活動（コロナ患 者の搬送）することにより、隊員の 感染者が少ないことが効果の実績で ある。	救急課
24	防災活動支援事業	避難所におけるコロナ感染症の拡大防止を図ることを目的に 簡易テント等を購入。	H32.9.28	H33.3.31	60,558,000	60,558,000	感染拡大防止 策の推進	パーテーション簡易テント購入数 1,248 張 簡易ベッド購入数 1,248台 マット購入数 2,327枚 IP無線機一式購入数 50台	指定避難所等において感染症予防の 備蓄資機材等を新たに整備すること により、避難所における新型コロナウ イルス感染のリスク低減が図ら れ、市民の安全・安心につながること ができた。	防災危機管理課
25	公園環境整備事業	感染症拡大防止に配慮した環境整備の構築等のため、除草作 業において、接触リスクと業務負担の低減ができる草刈り機 の購入しシルバー人材センター、１５自治会、公園愛護会に 貸与。	H33.2.8	H33.3.31	4,566,000	4,566,000	日常生活のす みやかな回復	芝刈り機50台を購入し、公園の維持管理 に携わるシルバー人材センターや自治 会、公園愛護会に貸与した。	芝刈り機の貸与によって作業時の接 触リスク及び業務負担が軽減され た。	公園管理課
26	那覇市公共交通事業者（路線バス、タク シー）応援事業	コロナ禍で安全・安心な公共交通サービスを提供できるよ う、コロナ感染症の影響を受けている地域公共交通の事業者 に応援金を支給。	R2.10.1	R3.3.31	59,990,000	59,990,000	日常生活のす みやかな回復	助成金給付件数 301件 助成金給付総額 59,990千円	公共交通事業者に給付することによ り、コロナ禍でも安全・安心な公共 交通サービスの継続が図られた。	都市計画課
27	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
28	社会福祉施設等応援金事業（介護分）	感染リスクの高い業務に携わりながら、感染拡大対策を講じ 福祉サービスの継続に努めた市内の介護・障害サービス事業 所等に対し、活動の慰労及び今後の事業継続の支援を目的と した応援金。	H32.10.20	H33.3.31	56,469,000	56,469,000	企業活動継続 に向けた支援	助成金給付件数 564件 助成金給付総額 56,400千円	コロナ禍の影響を受けた介護サービ ス事業所等への支援を行えた	ちゃーがんじゅう 課
29	感染症対策事業	介護サービス事業所等に対し、感染症対策のためにマスク・ 消毒液等を配布。	H32.10.1	H33.3.31	2,329,000	2,329,000	感染拡大防止 策の推進	介護サービス事業書等にマスク31,750 枚、アルコールー斗缶325缶、使い捨て 手袋446箱などを提供した。	介護サービス事業所等に対し、マス ク・消毒液等を配布することにより 感染症対策を実施することができ、 高齢者施設においても、感染防止対 策に資することができた。	ちゃーがんじゅう 課
30	学校情報機器等整備事業（GIGA）	子供たちの教育ICT環境を実現するため、1人1台端末と、高 速大容量の通信ネットワークを一体的に整備。	R2.8.1	R3.3.31	1,374,925,000	626,075,000	新しい生活様 式の推進	端末整備学校数 53校 端末数 30,029台（生使用28,517台、指 導者用1,512台）	学校の教育ICT環境を整備したこと で、新型コロナウイルス感染拡大防 止のための学校臨時休業時において も、オンライン学習等を実施するこ とができるようになり、感染リスク の低減を図ることができた。	教育研究所
31	社会福祉施設等応援金事業（障害分）	感染リスクの高い業務に携わりながら、感染拡大対策を講じ 福祉サービスの継続に努めた市内の介護・障害サービス事業 所等に対し、活動の慰労及び今後の事業継続の支援を目的と した応援金。	H32.10.20	H33.3.31	28,934,000	28,934,000	企業活動継続 に向けた支援	助成金給付件数：289件 助成金給付総額：28,934千円	比較的自由に活用できる応援金を交 付することで、各事業所の抱える問 題に臨機応変に対応することができ た。	障がい福祉課

32	生活保護システム構築事業	生活保護申請時の感染防止を図るため、業務のデジタル化による効率化に向けたシステム構築。	H32.12.1	H33.3.31	4,458,000	4,458,000	新しい生活様式の推進	業務委託料 4,458,520円 生活保護システム電子決裁対応業務に係る委託契約により、拳証資料の電子管理、電子ファイルのバックアップ等のシステム対応が可能となった。	書類のやりとりを介した接触リスクを減らすためのシステム環境の整備ができた。	保護管理課
33	社会福祉施設等応援金事業（保護課分）	感染リスクの高い業務に携わりながら、感染拡大対策を講じ福祉サービスの継続に努めた市内の介護・障害サービス事業所等に対し、活動の慰労及び今後の事業継続の支援を目的とした応援金。	H32.10.20	H33.3.31	700,000	700,000	企業活動継続に向けた支援	助成金給付件数 7件 助成金給付総額 700千円	感染拡大防止の対策を講じながら社会福祉サービスの継続するための支援が図れた。	保護管理課
34	新型コロナウイルス感染症対応市民活動チャレンジ助成事業	NO.8の追加事業	R2.6.10	R3.3.31	2,815,000	2,815,000	日常生活のすみやかな回復	NO.8の追加事業	NO.8の追加分。	まちづくり協働推進課
35	スクール・サポート・スタッフ配置事業	コロナの影響による失業者への緊急雇用対策として会計年度任用職員を採用するとともに教員の負担軽減を図る。	H32.8.11	H32.9.30	6,047,000	6,047,000	日常生活のすみやかな回復	登校時の児童生徒の健康観察やこまめな消毒作業など	新型コロナウイルス感染症対策を中心に教員の業務負担軽減が図られた。	学校教育課
36	那覇市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県の休業及び時短営業の要請に対して、市も感染拡大防止と事業継続支援の観点から上乗せ分として協力金を支給する。（8・12月分）	R2.9.4	H33.7.31	444,993,000	444,993,000	感染拡大防止策の推進	支給事業者：（8月分）2,239件 （12月分）2,705件	県の取組みをさらに強力に推し進め、市内事業者の事業継続を支援することに寄与した。	なはまち振興課
37	那覇市観光ホテル旅館事業協働組合支援補助金	沖縄県の実施する「おきなわ彩発見キャンペーン」にあわせ、市内ホテルの利用促進にかかる取り組みを支援するため、市ホテル組合に対し補助金を交付。	H32.6.16	H32.7.31	13,099,000	13,099,000	経済の底上げ対策の推進	市内での宿泊促進を図るための取組に対し補助金を交付した。 ・一泊朝食付プラン利用件数 1,032件 ・一泊2食付プラン利用件数 1,610件	市内宿泊事業者に対し、新型コロナの影響により域外からの需要が見込めない中、域内での消費促進を図り、県事業のおきなわ彩発見キャンペーンや国事業のGoToキャンペーンへの繋ぎ事業として展開できた。	観光課
38	那覇市テイクアウト販売等応援給付事業	新たにテイクアウト販売、宅配サービスを導入する飲食店に対して支援。	H32.5.20	H32.11.2	15,380,000	15,380,000	企業活動継続に向けた支援	給付件数：498件 給付総額：14,940千円 委託費 440千円	応援給付により、市内飲食業の維持・継続に向けた意欲向上に寄与することができた。	商工農水課
39	那覇市水産関係団体支援事業	影響を受ける水産物の流通組合や漁協等への応援給付金。	H32.8.4	H32.11.30	2,500,000	2,500,000	企業活動継続に向けた支援	給付事業：3件、500千円 補助事業：1件、2,000千円	給付金を活用し感染対策を講じることが出来た。一部補助を行ったことにより、消費需要の回復に寄与することができた。	商工農水課
40	那覇市『経済をつなぐ』応援事業者支援事業	影響を受ける企業・事業活動の維持・継続に寄与する市域事業者の支援活動や応援活動などの取り組みに対し、補助金を交付。	R2.4.9	R2.10.30	4,667,400	4,667,400	企業活動継続に向けた支援	助成金給付件数 4件 助成金給付総額 4,667千円	コロナで影響を受けた事業者に対し、維持・継続を図る活動に一定程度支援ができたものと評価する。	商工農水課
41	那覇市ちむぐくる応援事業	ひとり親世帯、外国人留学生、生活困窮者へ弁当を提供する飲食店の取り組みについて、その活動に要する経費の一部を助成。	R2.5.20	R2.10.30	7,571,000	7,571,000	生活困窮者の支援	助成金給付件数 29件 助成金給付総額 7,571千円	生活困窮者等への支援をする事業者の活動を一定程度応援できたものと評価する。	商工農水課
42	那覇市伝統工芸関係団体支援事業	市内協同組合(琉球びんがた事業・那覇伝統織物事業・壺屋陶器事業・琉球漆器事業・沖縄三線製作事業)、市内伝統工芸産業事業者の感染症の予防や事業継続に向けた取組みに給付。	R2.11.2	R2.10.30	2,480,000	2,480,000	経済の底上げ対策の推進	助成金給付件数 5件 助成金給付総額 2,480千円	感染症対策を講じることができた。また、コロナ禍においても新たな事業取り組みにつなげることができた。	商工農水課
43	頑張る事業者応援事業	No2の「那覇市頑張る事業者応援事業」に係る振込手数料等の経費。	R2.5.11	R3.2.26	5,149,000	5,149,000	企業活動継続に向けた支援	助成金給付件数 2622件 助成金給付総額 284,435千円 振込述べ回数：2,630件	融資を受けた一定数の市内事業者に対し、応援給付ができたものと評価する。想定件数を下回ったことから、周知方法等について課題があると認識している。	商工農水課
44	医療従事者真心弁当提供事業	医療従事者への支援と弁当無償提供など飲食店の自主的な取り組みに対するマッチング事業に対する支援。	H32.5.21	H32.9.29	6,467,000	6,467,000	感染拡大防止策の推進	令和2年5月から8月の間に、合計460食の弁当を市内3協力医療機関へ配布。弁当提供事業者は市内12事業者。	弁当提供による医療従事者への支援と、コロナの影響で売り上げが減少していた市内飲食店とタクシー会社へ弁当提供と配送を委託したことで同事業者への支援にもつながった。	保健総務課
45	救急救助事業	救急隊の感染症リスクを軽減と救急搬送される傷病者の二次感染等を防止するため、防護服を購入。	H32.9.28	H33.12.10	11,000,000	11,000,000	感染拡大防止策の推進	救急隊の感染リスクの軽減及び傷病者の二次感染防止を目的に購入した。 感染防護衣（レベルC防護衣）5,000着	パンデミックによる感染防護衣の供給不足を防ぐため、備蓄整備を図ることができた。	救急課
46	緊急雇用対策事業	働く場を失った方等を対象に会計年度任用職員として雇用の場を提供。	H32.6.17	H33.3.31	10,838,000	10,838,000	生活困窮者の支援	雇用人数：19名 ※うち、10名は令和3年度も市予算で任用継続、4名は別職種への転職	19名の雇用の場を確保し、生活基盤の安定を図るとともに約7割の方の以降の就業につなげた	人事課
47	新型コロナウイルス対策事業	コロナ陽性患者との接触機会が生じる保健所職員や市内の4協力医療機関等への2次感染防止のため、マスク等を購入。	H32.5.8	H33.3.31	26,857,000	26,857,000	感染拡大防止策の推進	マスク購入数 20,000枚 防護服購入数 9,600枚	新型コロナウイルス陽性患者との接触機会が生じる保健所職員や市内の4協力医療機関等へ感染予防対策の備蓄品を配布したことにより、2次感染の防止を図り、医療の継続への支援につながった。	防災危機管理課
48	コロナ感染症の発生に伴う手指消毒用エタノールの優先供給事業	介護サービス事業所に対し、手指消毒用エタノールを配布。	H32.5.1	H32.7.31	1,423,000	1,423,000	感染拡大防止策の推進	支援施設数 82件	高齢者施設において、感染防止対策に資することができた	ちゃーがんじゅう課

49	指定管理者制度導入施設安定化支援金交付事業	事業運営に大きな影響を受ける指定管理者に支援金を交付し、施設の運営安定化を図る。(那覇体育施設、奥武山体育施設、バレット市民劇場及び市民ギャラリー、還元施設環境の杜ふれあい、ぶんかテンプス館)	R3.1.4	R3.3.31	45,783,000	45,783,000	企業活動継続に向けた支援	助成金給付件数 1件 助成金給付総額 【那覇市体育施設】 8,980,920円 【奥武山体育施設】 8,172,397円	新型コロナ感染症拡大防止のため、社会体育施設の閉鎖（休館）を行った結果、施設利用料の減収による指定管理者の施設運営への影響が大きかったが、当該事業により、安定的な施設運営を図ることができた。	市民スポーツ課
								【バレット市民劇場】 【市民ギャラリー】	利用料金減収見込み対応額及び感染予防対策費対応額を支援したことにより、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。	文化振興課
								【還元施設環境の杜ふれあい】 助成金給付件数 1件	感染予防対策の費用や施設利用料の減収分を支援したことにより、指定管理者の負担軽減が図られたほか、施設の安全安心な管理運営につながった。	環境政策課
								【ぶんかテンプス館】 助成金給付件数 1件 助成金給付総額 16,511千円	利用料金減収見込み対応額及び感染予防対策費対応額を支援したことにより、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。	商工農水課
50	図書除菌機の購入事業	図書資料の除菌を行うことにより、安心、安全な図書館利用につなげる。	R2.11.1	R3.3.31	6,252,000	6,252,000	感染拡大防止策の推進	図書除菌機設置台数 7台 (中央館1台、分館各1台、計7台)	図書除菌機を設置することで、安心、安全な図書サービスを利用者に提供することができ、読書環境の充実に寄与することができた。	中央図書館
51	図書除菌機の購入事業	図書資料の除菌を行うことにより、安心、安全な図書室利用につなげる。	R2.11.1	R3.3.31	893,000	893,000	感染拡大防止策の推進	図書除菌機設置台数 1台	図書除菌機を設置することで、安心、安全な図書サービスを利用者に提供することができ、読書環境の充実に寄与することができた。	生涯学習課
52	プロ野球キャンプ等支援（新型コロナウイルス感染症対応）事業	コロナ禍でプロ野球キャンプの受入れにあたり、防疫体制を構築し安心安全なキャンプ運営を行う。	R3.1.1	R3.3.31	3,896,000	3,896,000	感染拡大防止策の推進	コロナ禍においてもキャンプ実施できるよう感染対策を行った。 ・キャンプ関係者の定期的なPCR検査の実施 ・検温、消毒にかかる消耗品の購入 ・机、椅子等の共用部分アルコール拭取り ・観客の滞留を防ぐための警備員の配置	感染症対策を講じたことで陽性者を出さことなくキャンプを実施できた。コロナ禍でのキャンプ受入のロールモデルを構築することができたため、今後につなげることができた。	観光課
53	税申告会場における新型コロナウイルス感染症対策	申告会場における3密対策や感染症予防を徹底するため、衛生用品等を購入し設置。	R3.2.1	H33.3.16	438,000	438,000	感染拡大防止策の推進	申告会場における待ち時間短縮による3密対策のため、申告予約システム及び順番待ちシステムを導入した。また、感染症予防を徹底するため、申告受付席にアクリル板を設置したほか、マスク、消毒液等の衛生用品等を購入した。	申告予約システム及び順番待ちシステムの導入により、来場者数の分散による待ち時間短縮に繋げることができ、申告会場において効果的な感染症対策を実施することができた。	市民税課
54	那覇市『経済をつなぐ』応援事業者支援事業 (那覇市土産消費促進事業)	琉球銘菓等を取扱う菓子土産品店の消費促進を支援を目的として、学校給食食材に提供し、市域土産品店の販売促進を図る。	R3.1.1	R3.3.31	15,097,000	15,097,000	企業活動継続に向けた支援	助成金給付件数 1件 助成金給付総額 15,097千円	コロナで影響を受けた事業者に対し、事業活動継続に一定程度寄与できたものと評価する。	商工農水課
55	那覇市『経済をつなぐ』応援事業者支援事業 (那覇市伝統工芸品流通促進事業)	伝統工芸（紅型、首里織）のマスクを調達し、観光関連事業者の接客スタッフに配布し、感染予防と事業継続等を図る。	R3.2.1	R3.3.31	7,699,600	7,699,600	企業活動継続に向けた支援	助成金給付件数 1件 助成金給付総額 7,700千円	コロナで影響を受けた事業者に対し、事業活動継続に一定程度寄与できたものと評価する。	商工農水課
56	那覇市民体育館新型コロナウイルス感染症拡大防止備品整備事業	那覇市民体育館にサーモグラフィカメラセットを設置し、感染拡大の防止を図る。	R2.12.1	R3.3.31	926,000	926,000	感染拡大防止策の推進	支援施設数 2施設 体温計購入数 2個	社会体育施設の出入口に設置することにより、混雑することなく、スムーズに多数の入場者の体温測定が可能となり、感染症拡大予防に大きく貢献できた。特に、大規模スポーツ大会等の開催時には、効果が大きかった。	市民スポーツ課
57	在宅学習支援事業	学校が長期休業となる中、インターネットの環境が整備されていない児童生徒に学ぶ意欲を育む思いをテレビで発信。	H32.5.8	H32.5.31	1,980,000	1,980,000	感染拡大防止策の推進	番組「学校まで待てない！」 放送：2020年5月18日（月）～5月20日（水）午前9時55分～午前10時20分 3回シリーズ。視聴率平均7.7％	広く児童生徒や市民に放送することができた。	学校教育課
58	児童生徒の学びの保障のための事業	市立中学校で放課後に補習の時間を設け、学びの保障を行うため、パートタイム年度任用職員の費用。	H32.6.9	R2.9.30	424,500	424,500	日常生活のすみやかな回復	市立中学校17校 補習1時間を週1～2回実施	臨時休業に伴う学習の遅れが生じないよう学びの保障ができた。	学校教育課
59	うちなーんちゅ応援プロジェクト等申請サポート事業	県が実施する支援金等の交付申請手続きをサポートするための業務委託料。	R2.6.1	R2.6.30	1,467,000	1,467,000	企業活動継続に向けた支援	支援金等の申請方法について、申請書記載方法や必要書類の確認などのサポートを行った。 対応件数241件	申請が困難な事業者の申請をサポートすることで、市内事業者の支援につなげることができた。	観光課
60	事業者へのアンケート調査	新型コロナウイルスに係る市内事業者への影響を把握し支援策を検討するためアンケート調査を実施。	H32.10.19	H33.2.26	514,000	514,000	企業活動継続に向けた支援	調査対象：3,483件 回答数：2,009件	コロナにおける事業所の現状を把握することができた。	商工農水課
61	那覇市出店事業者支援事業	コロナによって売り上げが大きく落ち込んだ市内出店業事業者が行う、新型コロナの感染防止対策への取り組みに対して支援金を給付。	H32.7.1	R2.12.28	300,000	300,000	企業活動継続に向けた支援	支援施設数 12施設 マスク購入数 250枚 消毒液購入数 48個	コロナによりイベント等が減少しその活動に影響を受けた事業者に一定程度の支援ができた者と評価する。	商工農水課
62	本庁舎等感染防止対策事業	窓口体制等強化並びに発熱者を確認するため設置したサーモカメラ及び会計年度任用職員の配置等に係る費用。	R2.4.1	R3.3.31	4,708,000	4,708,000	感染拡大防止策の推進	支援施設数 2施設 体温計購入数 35個 パーテーション購入数 442個	非接触型体温計及びアクリルパーテーションを設置し、消毒液など庁舎内の感染防止策を講じたことから、庁舎内でのクラスターの発生は確認されておらず、庁舎内事務事業の継続に寄与できたものと評価する。	管財課
63	感染防止物品配布事業	感染予防のための消耗品購入配布。	R2.4.1	R3.3.31	2,163,000	2,163,000	感染拡大防止策の推進	支援施設数 3施設 マスク購入数 99,000枚 消毒液購入数 120個	必要とする部署に配布し、感染防止対策に寄与したと評価できる。	人事課

64	Web会議環境整備事業	コロナ禍において、感染拡大を抑えながら安全に会議や研修を実施するための環境を整備。	H33.2.15	R3.3.31	5,109,000	5,109,000	新しい生活様式の推進	パソコン30台を導入し、Web会議が利用できる環境を整備した。 調達費：5,553千円	Web会議用のパソコンを導入することにより、Web会議が可能な環境が整備できた。	情報政策課
65	市内協力医療機関支援事業（新型コロナ関連）	地域医療を守るため、コロナ対応に伴う減収により悪化した収支の改善に向け、経営支援金を交付。	R2.4.1	H33.1.12	400,000,000	400,000,000	企業活動継続に向けた支援	コロナ患者（疑似症含む）の入院医療提供に協力する市内4協力医療機関（非感染症指定医療機関）に対し、基本額1,000万円＋令和2年4,5月分医療収益の対前年度減少額（県補助等控除後）の約50％相当額を加算した金額を経営支援金として交付	アンケート調査の結果、「経営の健全化に大きく貢献した」、「資金繰りが厳しい状況でしたので大変助かった」等との評価をいただいた。いずれの医療機関も平時は救急病院であり地域医療に必要不可欠な医療機関であることから、経営の維持に寄与できた。	保健総務課
66	市内診療・検査協力医療機関協力金（新型コロナ関連）	多数の発熱患者の保険診療に積極的に取り組む市内診療・検査医療機関へ協力金を交付。	R2.7.1	H33.3.30	9,250,000	9,250,000	企業活動継続に向けた支援	発熱等患者の保険診療に積極的に取り組む市内医療機関（No.65の市内4協力医療機関を除く）60機関に対し、令和2年7～12月に行ったコロナ検査件数に応じ、協力金（50,000円～650,000円/1機関）を交付	令和2年7月に市内4協力医療機関が実施したコロナ検査（保険診療）の件数割合は92%を占めていたが、発熱等外来を設置する市内医療機関の増加に伴い、同年12月には37%にまで減少した。 コロナ禍の収束が見えない中、発熱患者等の受診機会を確保しつつ、また、市内4協力医療機関への負担集中の緩和に寄与できた。	保健総務課
67	感染者等搬送車両購入事業	感染者及び感染疑いのある患者を搬送するために搬送用車両を購入。	R2.11.1	H33.3.8	4,022,000	4,022,000	感染拡大防止策の推進	感染者及び感染疑いのある患者を搬送するために搬送用車両を購入。	感染者及び濃厚接触者等を速やかに移送することで2次感染の防止や移送を担当する職員の感染防止が図られた。	保健総務課
68	那覇市保健所体制強化事業	保健所の応援体制構築のため、事務室レイアウトの変更と人員体制の強化に係る費用。	R2.11.1	H33.3.30	2,116,000	2,116,000	感染拡大防止策の推進	保健所の応援体制構築のため、事務室レイアウトの変更と人員体制の強化に係る費用。	本庁舎から兼務発令され、保健所内の対策本部職員へ増員されたことで多くの陽性者への対応でき、感染防止につながった。	保健総務課
69	予防接種事業 （高齢者インフルエンザ予防接種業務委託）	コロナ感染症との同時流行の防止と医療体制の逼迫を避けるため、高齢者のインフルエンザ予防接種費用の一部を負担。	R2.10.1	H33.3.31	45,149,000	45,149,000	感染拡大防止策の推進	被接種者の自己負担額の無料化により接種率が前年比10％増（約9,200人増）となった。	季節性インフルエンザによる重症者はなく、新型コロナウイルス感染症との同時流行による医療機関の逼迫を防ぐことに寄与した。	健康増進課
70	予防接種事業 （季節性インフルエンザ予防接種業務委託、小学校2年生以下及び妊婦）	コロナ感染症との同時流行の防止と医療体制の逼迫を避けるため、小児・妊婦のインフルエンザ予防接種費用を負担。	R2.11.1	H33.3.31	109,660,000	109,660,000	感染拡大防止策の推進	厚労省がハイリスク群としている小学校2年以下の児童及び妊婦を対象に自己負担の予防接種費用を無料化した。	ハイリスク群である親子又は兄弟全員の接種が実施され、コロナワクチン接種対象ではない児童は同時感染防止に寄与できた。	健康増進課
71	特殊災害対応資機材整備事業	コロナ感染症等の二次災害防止を目的に、除染シャワーテントを整備	H32.12.22	H33.3.9	3,187,000	3,187,000	感染拡大防止策の推進	新型コロナ陽性者と接触後の現場除染を想定し、除染シャワーテント2式を購入した。	新型コロナ陽性者と接触後、迅速に次の災害対応体制を整えるため、除染シャワー等を活用して二次感染防止策を確立し、市民の安全・安心に大きく寄与した。	警防課
72	介護保険事業費補助金	新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業	H32.4.30	R3.3.31	9,000,000	3,000,000	企業活動継続に向けた支援	支援施設数 29件 補助金総額 22,653,000円	感染者が発生した施設に対し、人件費や物資購入費用等の通常のサービスでは想定されないかかり増し費用の補助することで、サービス継続への支援が行えた	ちゃーがんじゅう課
73	介護保険事業費補助金		H32.4.30	R3.3.31	13,652,214	4,551,214				
74	疾病予防対策事業費等補助金	新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業	R3.1.1	R3.3.31	26,936,000	13,468,000	感染拡大防止策の推進	検査数 1,959件	デイスサービス等への通所利用者に対し、PCR検査を行うことで感染拡大防止に寄与した	ちゃーがんじゅう課
75	障害者総合支援事業費補助金	障害福祉サービス等事業者に対するサービス継続支援事業	R2.10.1	R3.3.31	806,000	269,000	感染拡大防止策の推進	補助件数 3事業所 補助金総額 806,000円	通常時では想定されない、かかりまし経費に対する補助を行うことで、事業所の負担軽減が図られた。	障がい福祉課
76	障害者総合支援事業費補助金	障害福祉サービスにおけるテレワーク等導入支援事業	R2.10.1	R3.3.31	4,472,000	2,236,000	新しい生活様式の推進	補助件数 7事業所 補助金総額 4,473,000円	テレワークのシステム導入等にかかる費用を補助することで、在宅就労を希望する利用者の安全安心を確保するとともに、事業所の負担軽減につながった。	障がい福祉課
77	障害者総合支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制強化等	R2.10.1	R3.3.31	1,200,000	300,000	感染拡大防止策の推進	補助件数 5事業所 補助金総額 1,200,000円	コロナ感染症の影響で、通常時よりも、感染対策に対するかかりまし経費が発生したが、費用の一部を補助することで、事業書の負担軽減につながるとともに、安定的な管理運営につながった。	障がい福祉課
78	社会福祉施設等施設整備費補助金	多床室を個室に改修することで、ウィルス性感染症等の感染拡大を防止するため、大規模修繕等を行う社会福祉法人に対して、当該費用の一部を補助する。	R2.10.1	R3.3.31	23,770,000	5,943,000	感染拡大防止策の推進	補助件数 1事業所 補助金総額 17,827,000円	個室を整備することで、感染者等が発生した場合にも、被害の拡大を防ぐことができた。	障がい福祉課
79	学校臨時休業対策費補助金	小中学校の臨時休業による給食費の保護者返還に係る費用の負担金、臨時休業した期間に納品を予定していたパン・米飯・ミルク・麺の加工賃等負担金	R2.4.1	R3.3.31	10,799,000	2,700,000	感染拡大防止策の推進	振込手数料：1,136,960円 加工賃等負担金：9,662,583円	・既に納付済みであった学校臨時休業期間に係る給食費の返金について、口座振込による返金で保護者の負担軽減となった。 ・給食食材事業者の経営安定化を図りかつ学校給食の安定的な提供に繋がった。	学校給食課
80	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策のためのマスク等購入支援事業	R2.4.1	R3.3.31	9,632,000	4,816,000	感染拡大防止策の推進	市立小中学校54校を対象に、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るためマスク・アルコール消毒液・次亜塩素酸水・非接触型体温計等の消耗品の購入。	学校における感染症対策を徹底し、児童・生徒が安心して学べる環境整備をした。	学務課

81	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業	R2.4.1	R3.3.31	80,414,000	40,207,000	感染拡大防止策の推進	市立小中学校54校を対象に、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るためマスク・アルコール消毒液・次亜塩素酸水・非接触型体温計等の消耗品や空気清浄機・サーキュレーター等の備品購入	学校における感染症対策を徹底し、児童・生徒が安心して学べる環境整備をした。	学務課
82	子ども・子育て支援交付金	放課後児童クラブの利用料減免、臨時休業時特別開所支援等	R2.6.1	R3.3.31	180,207,000	60,069,000	企業活動継続に向けた支援	【放課後児童クラブの利用料減免】 95の児童クラブに対し、47,728,058円の補助を行った。 【臨時休業時特別開所支援等】 87の児童クラブに対し、143,635,000円の補助を行った。	【放課後児童クラブの利用料減免】 通所自粛中の保護者に対する保育料減免分の補助を行うことにより自粛の推進を図り、感染拡大を抑止した。 【臨時休業時特別開所支援等】 小学校の臨時休業期間中の放課後児童クラブ原則開所の要請に基づき、児童クラブが平日において午前中から開所するために必要な経費を補助し、就労する保護者の支援が行われた。	こども政策課
83	母子保健衛生費補助金	乳幼児健康診査個別実施支援事業	R2.6.1	R3.3.31	1,770,000	885,000	感染拡大防止策の推進	個別健診（乳児前期）受診者数 2,327人	新型コロナウイルス感染症により集団健診が中止となる中、乳児健診を医療機関で個別健診として実施することで、密を避け安心して受診できる体制をつくり、年間を通し対象月齢内で健診へ案内することができた。	地域保健課
84	市内協力医療機関組織運営円滑化支援事業	円滑な組織運営に資するべく、協力医療機関(4)が職員向けに実施する処遇改善策の対して支援金を交付。	R2.4.1	H33.3.16	124,800,000	124,800,000	企業活動継続に向けた支援	コロナ対応の有無による処遇格差について、職員の不平・不満が高まっているとの相談を市内4協力医療機関（非感染症指定医療機関）より聞き取りしたことから、コロナ対応の有無に関わらず、直接雇用する全職員を対象とした処遇改善に資する取組に使用してもらうため、稼働病床数1床につき10万円の組織運営円滑化支援金を交付	アンケート調査により、処遇改善策実施を確認済み。病院資金を上乗せして実施した医療機関もあった。報道等で確認する限り、市外医療機関で起きた看護師大量離職等は市内4協力医療機関では起きておらず、職員のモチベーション維持や人材流出の防止等に寄与できた。	保健総務課
85	児童福祉施設等に勤務する職員に対する特別慰労手当給付事業	子どもたちを感染から守るために丁寧な感染防止対策を講じるなど、相当程度心身に負担がかかる中、強い使命感を持って教育・保育に従事している職員に対し、特別慰労手当を給付。	R3.2.1	R3.3.31	76,030,000	76,030,000	企業活動継続に向けた支援	【教育・保育施設分】 ・認可園：137施設、認可外：79施設 ・職員数：3,764人に67,930,000円の補助	コロナ禍においても、各施設において強い使命感を持って教育・保育に従事する職員に向けて労いの意を示すことができた。	こどもみらい課
								【放課後児童クラブ分】 ・放課後児童クラブ：98クラブ ・職員数：544人に8,100,000円の補助	こども政策課	